



7. 知的資源を 生かした 教育の推進

子ども大学ぎょうだの開催

ものづくり大学や企業、NPO、市、県が連携して、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供します。



8. 一人ひとりの 人権を尊重した 教育の推進

行田市人権教育講演会の開催

人権問題を解消し、差別のない社会を築くため、市民の方の人権尊重精神の高揚を図ることを目的に、講演会を開催します。

人権教育推進員の設置

人権に関する法律の主旨に基づき、人権を尊重する社会の実現を促進するために設置します。

▶問い合わせ 教育総務課 ☎556-8311



5. 歴史と文化を 大切にする教育の推進

第25回企画展「兜〜武将のシンボル〜」の開催
戦場での活躍を誇示するために作られたさまざまなデザインの兜を展示します。

「わがまちの宝物2」展の開催

郷土博物館で県内東部の代表的な指定文化財を集めて展示します。

伝統文化子ども教室への支援

次世代を担う子供たちに、伝統文化を体験・習得する機会が提供されるよう支援します。

「行田市史資料編古代・中世」の刊行

「行田市史資料編古代・中世」の編集、刊行を行います。



6. 思いやりのある 青少年の育成

ジュニア・リーダー研修会の開催

子供たちのリーダーとして、子供たちの良き理解者および子どもと大人との懸け橋になる中学生・高校生を育成するため、主に中学生を対象とした研修会を行います。

郷土かるた大会の開催

「彩の国21世紀郷土かるた」の競技を通し、ふるさとについて正しく学び、郷土を愛する心や礼儀正しさを育てるために行います。

『市長への手紙』34



このコーナーは、手紙や電子メールなどにより市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

意見

簡易放射線量測定器の貸し出しをしてほしい。

回答

簡易測定器による計測であっても一定の知識を必要としますので、個人や団体への貸し出しは予定していません。

測定結果については、市ホームページや「市報ぎょうだ」で公表していますので、その数値を参考にしてください。

意見

市内循環バスの時刻表が変更となったため、乗り換えが不便になった。以前の時刻表に戻してもらうか、改善をしてもらいたい。

回答

平成23年4月1日から、南大通り線コースを含めた6路線で運行を開始しましたが、それぞれの路線の特色を生かせるよう、運行開始前にダイヤの設定およびコースの見直しを行いました。

平成23年度は、実証運行期間と位置付けて運行しています。本年度中に利用者調査などを実施し、皆さんからの意見などを参考として、路線やダイヤなどの検証を行います。

意見

小学4年生から6年生は、1クラス40人と国が定めているが、40人以下の場合でも2クラスにできないのか。

回答

小学4年生から6年生までの学級編成は、国の標準法に基づいて、40人学級を実施しています。

そのため、児童数が40人以下の場合、2クラスに分けることはできませんが、各教科の学習に少人数指導を取り入れるなど、子供たちの学力向上に努めています。